

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

上郡町長 梅田修作

市町村名 (市町村コード)	上 郡 町 (28481)
地域名 (地域内農業集落名)	上栗原地区 (上栗原)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年7月1日 (第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

現在2名の認定農業者(田淵重幸氏、水上正志氏)が地域内の農地保全管理を担っていたが、担い手の高齢化・後継者不足により農地の維持管理が困難な状況であり、今後5年、10年先を見据えた新たな対策と、農地の受け手の確保が早急な課題である。

(2) 地域における農業の将来の在り方

前提として、「地域の田畑は地域(集落営農、自治会)で守る」を集落内で共有する。現在、地域で起こっている担い手の高齢化・後継者不足により農地の維持管理が困難な状況である。この現状を集落全体の危機感と捉え、自治会員(若手)が中心となり集落営農を設立し、地域の田畑の維持管理に努める。将来的に自治会員(若手)が作業しやすくなるよう環境を整えるために、①水稻を中心とした作付け ②小麦栽培 ③大豆栽培(白・黒) ④飼料用作物などに取り組みます。また野菜・栗・しきみ等の栽培を行い、地元直売所への出荷も検討します。さらに、自然と調和した「蛍が飛ぶ河川」を利用した美味しいお米作りを目指したいと考えます。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	14.1 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	14.1 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とし、その区域と住宅地又は林地との間にある農地は保全・管理を行う区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
今後、自己管理されている農地についても、中心経営体に集積を進めていく。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
営農組合への将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手に関わらず、原則として農地を農地中間管理機構へ貸し付けていく。 営農組合組織が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組方針
現在、基盤整備は出来ているが、水路の管理（老朽化）、農道の管理（整地等）は環境保全隊と協力し実施します。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
営農組合を設立し担い手として関係行政及びJAと連携を図り、地域の田畑の維持管理に努める。将来的に若手組合員・自治会員（若手）が作業しやすくなるよう環境を整える。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
今後JAとの関わりを強化し、栽培指導・販路拡大に向け連絡を密に運営を行います。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①山際には集落囲みの防護柵を設置している。必要に応じ、新たに団地囲いの防護柵を検討・設置する。
- ⑤遊休農地を活用した水稻・小麦・大豆以外の栽培として、果樹・しきみ等の栽培の取り組みについて検討する。
- ⑧将来的に、農業用施設（農機具含む）の導入を検討する。